



## 「ベンチャー起業論」 地元に雇用を生み出せ！ 崇城大学

地方では就職先の選択肢が少なく若者は都心へ流出していく。若者が大学で学んだ知識と各々の感性を活かして起業することが、地元で雇用を生み出し地方創生につながるの思いから、崇城大

学では昨年より起業家教育をスタートさせた。

「ベンチャー起業論」や日本初大学公認の「起業部」など、専任教員による起業家育成プログラムを昨年四月新たに構築。今年二月には、大阪府主催のシリコンバレー人材派遣プログラムに起業部五名が選出され、スタンフォード大学やグーグル、アップル社などの企業を訪問した。

また、熊本県主催のビジネスプランコンテストで大賞を勝ち取り、就職の道から起業へと転換した学生は、早くも起業家第一号として活躍中だ。

一〇月には起業家教育の海外拠点としてサンフランシスコオフィスを開設。環境整備をさらに進める。大学で夢を育み、地元である熊本で夢をかなえる学生たちの誕生に期待が寄せられる。